

鎌田邦裕

フルートリサイタル

ふえふぎえまき
笛吹絵巻

演奏曲目 (予定) ..

山田耕作「この道」を主題とする変奏曲

尾高尚忠「フルート協奏曲」

D. チェスノコフ「日本狂詩曲 Op. 48」

江文也「祭典ソナタ」

鶴の巢篋もり (尺八古典本曲)

佐藤敏直「舞」フルートソロのために

菅原明朗「笛吹き女」



山形開催第10回記念公演

2023年 3/18 [土]

14:00 開演 (13:15 開場)

※ 13:40 頃よりプレトークを開催します。

庄内町文化創造館
響ホール大ホール

〒999-7781 山形県東田川郡庄内町余目字仲谷地 280

TEL: 0234-45-1433 <https://www.hibikihall.jp/>

◎チケット料金: 前売 [全席自由] 一般 3,000 円 / 学生 1,000 円 / ペア (※前売のみ) 5,000 円

※ペアはチケット2枚一組となりますので、お一人様につきチケット1枚を必ずご持参ください。

※当日はいずれも 500 円増。未就学児は入場不可。

チケット取扱

2022年12月12日(月)
10:00~発売開始

- ・鎌田邦裕オフィシャルホームページ <http://www.kamatakunihiro.com/>
- ・響ホール TEL: 0234-45-1433 (開館時間 9:00 ~ 22:00)
- ・鶴岡楽器 TEL: 0235-22-1310 (営業時間 10:00 ~ 18:00 ※月曜・祝日定休)
- ・ローソンチケット (Lコード: 35672)
<店頭販売> ローソン、ミニストップ店内 Loppi <インターネット> <https://l-tike.com/>

【後援】 響ホール事業推進協議会 / 庄内町 / 庄内町教育委員会 / 鶴岡市 / 鶴岡市教育委員会 / 株式会社 庄内日報社 / 有限会社 鶴岡タイムス社 / 山形県吹奏楽連盟 / 田川地区吹奏楽連盟 / 鶴岡南高校吹奏楽研究会 OB 会 / 京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会

【主催・お問合せ】 クレアティブ creativ.inquire@gmail.com こちらの QR コードからメールを送信できます→



ピアノ: 遠藤 直子



ゲスト: 松野 太紀

フルート ストーリー
横笛で描く“和”の物語

第91回日本音楽コンクール フルード部門で第2位に入賞、岩谷賞（聴衆賞）を受賞した新進気鋭のフルーティスト・鎌田邦裕が、東京と山形（庄内）で待望のリサイタルを開催。山形では10回目の公演という記念の節目にあたる今回のリサイタルでは、ここで改めて「日本」に焦点を当て、日本の音楽、日本人が作った西洋の音楽、西洋から見た日本の音楽をプログラムに並べる。鎌田と同じ中学・高校を卒業した、鶴岡市出身の作曲家・佐藤敏直がフルードソロのために作曲した楽曲も披露する。

Profile

鎌田 邦裕（フルード）



1993年山形県鶴岡市生まれ。山形県立鶴岡南高等学校、京都市立芸術大学音楽学部を卒業し、同大学大学院音楽研究科を修了。

第6回仙台フルードコンクール高校の部第2位入賞。第65回全日本学生音楽コンクール高校生の部東京大会入選。第23回びわ湖国際フルードコンクール、第16回仙台フルードコンクール、共に一般の部入選。第17回仙台フルードコンクール一般の部第3位入賞。第91回日本音楽コンクールフルード部門第2位入賞、及び岩谷賞（聴衆賞）受賞。

大学からの推薦により、第32回ヤマハ管楽器新人演奏会出演。第22回山形県出身者新人演奏会出演。第87回明治ホールコンサート出演。第6回関西の音楽大学オーケストラ・フェスティバルのオーディションに合格。国際現代音楽祭アジアの音舞・管絃の現在2018-19にて、小林聡作曲の「フルード協奏曲」を京都芸大オーケストラと共演。

これまでにフルードを佐藤裕里、故・足達祥治、大平記子、大嶋義実、富久田治彦、藤井香織、中川佳子の各氏に、室内楽を安藤史子、大嶋義実、上田希の各氏に師事。夏季ウィーン音楽セミナーに参加し、ギセラ・マシャエキエベアのクラスを受講、ディプロマを取得。同セミナー開催のコンクールで第2位受賞。

2014年より出身地の鶴岡市にて、毎年リサイタルを開催。2021年、2022年には京都・東京・鶴岡の3都市にてソロリサイタルツアーを開催。鶴岡公演に先駆けてはRhythm Station（エフエム山形）やYBC山形放送にラジオ出演し、いずれも好評を博す。また、フルード専門誌「THE FLUTE」には2022年東京公演のレビューが掲載された。

演奏会では一流の音楽はもとより、分かりやすい解説と軽快なトークによって、初めてでも楽しめるクラシック音楽を届けている。

現在は京都と鶴岡を拠点に、オーケストラへの客演や、ソロ・室内楽の演奏、後進の指導に力を注いでいる。

遠藤 直子（ピアノ）

東京都立芸術高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業、同大学研究科修了。修了と同時に同大学の嘱託伴奏員となり、2006年からは東京藝術大学伴奏助手も務めた。

共演者の魅力を最大限に引き出すその演奏は多方面から支持され、2005国際クラリネットフェスト公式ピアニスト、イギリス大使館でのロンドン交響楽団メンバーとの共演、YAMAHAアーティストとの中国ツアー、Asian Horn Festival公式ピアニスト等々、これまでに世界各国の著名演奏家と共演してきた。CD録音、テレビ・ラジオ出演も多数。またNPO法人ミュージックシェアリング（五嶋みどり理事長）訪問プログラム出演アーティストとして、全国の支援学校・小中学校で演奏する活動を長年にわたり続けている。

現在、桐朋学園大学嘱託演奏員、浜松国際管楽器アカデミー公式伴奏者、Jeju International Brass Competition公式伴奏者。故中山靖子、米元えり、砂原悟、藤井一興の各氏に師事。

一昨年、昨年に引き続き3度目のリサイタルでの共演となる。



松野 太紀（ゲスト）

小学校3年生の時に劇団ひまわりに入団。「星の王子さまブチブチ」で主役の王子さまを演じ、声優デビュー。その後、15歳で「超人ロック」の3代目ロック役としてラジオドラマで活躍。高校2年生ではアイドル声優の先駆けとして、ポニーキャニオンから1stアルバム「ハートボックス」をリリース。そのアルバムからのシングルカット曲は、アニメ『銀河パトロールPJ』のオープニング、エンディングテーマとなる。同時期にニッポン放送にて、これもまたアニラジの先駆け「だんぜんアニメNo.1」でパーソナリティに挑戦。更にドラマでも大林宣彦監督「転校生」のテレビ版として、月曜ドラマランドにて主演を果たす。

1997年に代表作「金田一少年の事件簿」で金田一（はじめ）役を、更に長きに渡り演じることとなる「スポンジBob」のBob役に巡り合う。2004年からは山田洋次監督作品の映画や舞台にも出演。

また、所属する青二プロダクションの養成機関である「青二塾」や、自らがプロデュースする「朗読劇タチヨミ」の延長として、スキルアップのための勉強会「タチヨミ倶楽部」を主宰、大阪芸術大学の客員教授としても後進の育成にあたっている。

◎新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力ください◎

本公演は「クラシック音楽公演における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び開催地（各都府県）の定める基準に従って開催いたします。ご来場の前に、響ホール、山形県、庄内町のWEBサイト等をご確認いただき、会場内でご着用いただくマスクを必ずご持参の上、ご来場ください。